要請番号（JL02422B37）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	G158 理科教育	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2023/2・2023/3・2023/4 ・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

バンクン教員養成校自然科学部

3）任地（ ビエンチャン県トゥラコム郡 ） JICA事務所の所在地（ 首都ビエンチャン ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 2.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

全国に8校ある教員養成校のうちの一つで、初等教育(幼児教育、小学校教育)学部、自然科学部、社会科学部、言語学部の4学部を有する。生徒総数は約500人、教員数は約125人である。現在までに数学教育、理科教育(生物)、小学校教育の隊員が活動したが、エコヘルス教科に関する隊員としては新規派遣となる。現在では小学校教育隊員(2021-1次隊)が現地教員とともに算数授業の改善に取り組み、理科教育隊員(2022-1次隊)が現地教員への生物実験指導に取り組んでいる。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ラオス国立大学教育学部は日本の大学と協力し、人々の健康と暮らしや生物・社会環境を一体として考える科目としてエコヘルス教科の普及に取り組み、2020年に教科書・指導書が完成、2021年から正式に全国8つの教員養成校で授業が開始された。配属先のバンクン教員養成校はラオス国立大学のサポートを受けながら授業を開始したが、同校での授業定着・改善のためのサポートや生徒が身近に感じられる授業作りのための教材作成、理科教育の見地からの助言が求められ、要請に至った。自校での授業や近隣小学校での健康診断・衛生教育支援の他、校内・中部地域の研修実施・調整も行う予定。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.教員養成校でのエコヘルス授業への助言、ティームティーチングやモデル授業の実施。
2.エコヘルスの指導案の改善やわかりやすい授業のための教材・教具の提案・作成。
※2020年9月～のカリキュラムでは生物専攻3年生の後期に4時間/週でエコヘルスの授業が割り当てられ、
化学専攻の化学の授業の中でも関連する一部の単元を教えている。
3.付属小学校での健康診断や衛生教育の実施支援。
4.自校でのエコヘルス教育の勉強会開催や他の隊員と協力し中部地域の教員養成校(2校)の教員研修に協力する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、プロジェクター、プリンター、理科実験室

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先の同僚:6名(30代～50代、男性1名・女性5名、主に生物教師、学士または修士取得者)

活動対象者:教員養成校の中等教育課程自然科学部(生物専攻3年生・化学専攻)生徒、付属小学校と近隣小学校の生徒

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
ラオ語	ラオ語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（中学校又は高等学校教諭（理科））

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：教員養成校での指導のため

[経験]：（教員経験）3年以上　備考：教員への指導・助言のため

[参考情報]：

・生物の教員経験が望ましい。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（10～40℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

ラオスの学校年度は前期:9月～翌年1月。後期2月～6月。
派遣前にエコヘルスに関する講習の実施を予定。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.